



出張報告書	幹 事 長 印	経 理 責 任 者 印
		

平成 31 年 2 月 12 日

幹事長

重光 俊則 殿

出張者氏名 重光 俊則 

下記のとおり報告します。

1. 出張先 無し

2. 出張日時 無し

3. 出張用務 (宿泊を要する場合はその事由)

地方議員研究会「BPR 自治体改革セミナー」の資料と CD で受講

4. 旅費等

(1) セミナ受講費 30,000 円 (1 人分)

総計 30. 000 円

5. 報告

地方議員研究会「BPR 自治体改革セミナー」講座

講師：小川 明彦和 (元大阪市旭区長、元岩手県職員)

< 講義内容の詳細は別紙 >

地方議員研究会研修「BPR 自治体改革」

I. 自治体改革 BPR I 意識改革編

1. 行政を取り巻く環境変化への対応

これまでの改革は、行政（首長、執行部）に依存。議会はチェックと要望  
今後の対応は、二元代表制を再認識すべき  
議会の大きな課題は、議員からの自治体改革の提案が必要（議会改革は急務）

2. これからの改革は「上位下達」から「下位下達」にすべき

もとめられるのは、多様化への対応：スピード、正確さ、コスト、公正

3. ルールとコンプライアンス

コンプライアンス=社会の求める者

お客がきても定刻開店？

定刻過ぎたら重症患者も受け付けない？

4. プロダクト・アウトからマーケットインへ

消費する側・受容する側を重視

5. 行政改革の質的变化

- ① 定員管理型から業務革新（BPR）へ
- ② 「減らすのは仕事」という意識改革（減量化、効率化、簡素化・・・）
- ③ 迅速な解決能力より、問題解決能力が必要
- ④ 問題解決の政策立案へ（先進事例のベンチマーキング→導入）

6. これからの議会と行政

- ① 議会がやり方改革の働きかけを
- ② 担当部局のみが対応するのではなく、横断的に対応

<TOYOTA WAY> の考え方を導入する必要がある。

トヨタウェイとは、創業以来、様々な経験をもとに形づくられ、「暗黙知」として受け継がれてきた経営上の信念や価値観を、誰にでも理解できるように整理・集約したものである。トヨタウェイは「知恵と改善」「人間性尊重」の2本の柱で成り立っています。現状に満足せず、高い価値観を追求し、そのために知恵を絞りつけること、あらゆるステークホルダーを尊重し、従業員の成長と会社の成果を結びつけること、この2つを常に念頭において行動することが、すべてのトヨタで働くものに求められています。トヨタで働く人の『チャレンジ』とは、まずは、「それはなんのためか」を自分自身で考え抜き、その上で、あえて実現は厳しいと思えるほどの高い目標を自らに課すことから始まります。そうした高い目標を掲げる一方で、現実を直視し、自分のおかれた状況、つまり『身の丈』をしっかりと知り、目標と『身の丈』のギャップを、弛まぬ努力と工夫で、一步一步、埋めていくことこそがトヨタにおけるチャレンジなのです。この「現状を直視し、自分の『身の丈』を知る」ことは、すなわちトヨタウェイの『現地現物』です。机の上や頭の中だけで考えたり判断するのではなく、実際に現場に足を。

## II. 自治体改革 BPR II 手法改革編

### 1. ムダの排除

- ① ムダな業務を無くする。優先度の低い業務を減らす。
- ② 連絡会議・伝達会議は必要最小限に
- ③ 配置のムダをなくす（庁舎内を歩くことはムダ）
- ④ 5S（整理、整頓、清掃、清潔、習慣）の徹底

### 2. 電子決済・書類の削減

- ① 書類の電子化＋電子決済

### 3. 組織の活性化

- ① 制度にムダはないか？
- ② 間接部門の削減 = 情報を伝えるだけの仕事は不要
- ③ 権限委譲 = 情報が早い、情報が歪まない → 職員のやる気

### 4. 政策決定のための改革

政策決定は、首長の仕事であるが、議会は政策形成過程をチェックすべき。

#### <感想>

1. 熊取町は、まさに身の丈に合った人員体制にし、長期継続できる組織体制にすべき。
2. 課長以上の役職をなくし、風通しの良い組織にして、職員のやる気の昂揚をすべき。
3. 事務処理の電子化で、ムダな書類や回覧を早期になくすべき。
4. 議会では、単なる質問でなく、町の将来のためになる政策提言を行うべき。

領 収 証

重光 俊則 様

30 年 5 月 16 日

★

¥30,000

但 5/16 「BPR自治体改革セミナー」  
研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 いた しま した

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

